

2021.5.14

 **センコーグループホールディングス株式会社**

**2021年3月期
決算の概要**



(1) 2021年3月期実績について

- ・ 18期連続増収、12期連続経常増益。(24億円増収、14.9億円経常増益)
- ・ 公表対比では、56億円減収、9.3億円経常増益。
- ・ 期末配当を予想13円から2円増配の15円に修正。(年間28円)

(2) 2022年3月期業績予想について

- ・ 通期、売上高6,250億円、経常利益250億円を計画。
(526億円増収、27.7億円増益)
- ・ 配当は第2四半期末15円、期末15円、年間30円の予定。

第1部

2021年3月期 決算について

1. 2021年3月期 業績の概要



(百万円, %)

(参考)

	2020年3月期		2021年3月期		前年同期比		増減額			
	(前期)	利益率	(当期)	利益率	増減額	増減率	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
売上高	570,030	—	572,405	—	2,375	0.4	△ 3,790	△ 4,831	5,484	5,512
営業利益	20,656	3.6	21,520	3.8	863	4.2	△ 763	62	923	641
経常利益	20,744	3.6	22,230	3.9	1,486	7.2	△ 787	399	818	1,056
親会社株主に帰属する当期純利益	12,081	2.1	14,240	2.5	2,159	17.9	△ 615	△ 89	1,429	1,434

2. 2021年3月期 業績の概要【売上高】



前年同期比 **24** 億円増収 **0.4%**増

● 売上拡大効果	+	257 億円
● 料金・価格改定	+	34 億円
● 新規連結効果	+	45 億円
● M&A	+	101 億円
● 既存物量増減	△	412 億円
(内、新型コロナウイルス影響	△	205 億円)

3. 2021年3月期 業績の概要【利益】

SENKO

前年同期比 経常利益 14.9 億円 増益 7.2%増

● 売上拡大効果	+ 34.8 億円	⇒ + 131.1 億円
● 料金・価格改定	+ 33.6 億円	
● コスト改善・生産性向上	+ 30.1 億円	
● 経費削減	+ 15.9 億円	
● 燃料単価影響	+ 11.2 億円	
● 新規連結効果	+ 1.6 億円	
● M&A	+ 2.4 億円	
● その他コスト増減	+ 1.6 億円	
● 既存物量増減 (内、新型コロナウイルス影響)	△ 90.0 億円 △ 45.5 億円	⇒ △ 122.5 億円
● 備車（含む作業賃）コスト増加	△ 19.3 億円	
● ベア影響	△ 13.2 億円	
● 営業利益		⇒ + 8.6 億円
● 営業外収支		⇒ + 6.3 億円
● 経常利益		⇒ + 14.9 億円

4. 新型コロナウイルスの影響



(億円)

		2021年3月期				
		4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期	累計
物流事業	売上高	△ 70	△ 45	△ 30	△ 22	△ 167
	営業利益	△ 18.2	△ 11.2	△ 7.2	△ 5.1	△ 41.7
商事・貿易事業	売上高	1	1	5	△ 33	△ 26
	営業利益	0.4	△ 0.2	1.3	△ 0.9	0.6
その他事業	売上高	△ 7	△ 3	△ 1	0	△ 11
	営業利益	△ 3.4	△ 0.8	△ 0.2	0.0	△ 4.4
合計	売上高	△ 76	△ 47	△ 26	△ 56	△ 205
	営業利益	△ 21.2	△ 12.2	△ 6.1	△ 6.0	△ 45.5

※新型コロナウイルス感染症による特別損失計

△4.9

5. 2021年3月期 分野別売上高の概要



(億円, %)

		2020年3月期 (前期)	2021年3月期 (当期)	前年同期比		前年同期比 内訳					
				増減額	増減率	売上 拡大	料金 改定	新規 連結	M&A	物量増減他	
										コロナ 影響	
物 流 事 業	食 品 物 流	804	773	△ 31	△ 3.9	21	5	—	—	△ 57	△ 32
	チェーンストア物流	743	799	56	7.5	58	6	5	—	△ 13	△ 3
	ファッション物流	487	486	△ 1	△ 0.3	49	4	—	—	△ 54	△ 43
	そ の 他 物 流	206	238	31	15.2	27	2	6	31	△ 34	△ 28
	流通ロジスティクス	2,241	2,295	54	2.4	154	16	12	31	△ 159	△ 105
	住 宅 物 流	633	583	△ 50	△ 7.9	17	6	—	—	△ 72	△ 38
	ケ ミ カ ル 物 流	767	735	△ 33	△ 4.3	34	8	7	5	△ 88	△ 24
	そ の 他 物 流	286	261	△ 25	△ 8.9	16	1	18	—	△ 61	—
	物 流 事 業	3,927	3,874	△ 54	△ 1.4	221	31	37	36	△ 379	△ 167
商 事 ・ 貿 易 事 業	1,613	1,618	5	0.3	22	2	1	5	△ 26	△ 26	
そ の 他 事 業	160	232	72	45.3	13	—	6	60	△ 7	△ 11	
合 計	5,700	5,724	24	0.4	257	34	45	101	△ 412	△ 205	

※顧客ならびに新規連結会社の業容を再精査し、分類先を見直しております。

※上記に含む国際関係売上

国 際 関 係 売 上	360	406	46	12.7
売 上 高 構 成 比 (%)	6.3	7.1		

6. 2021年3月期 セグメント別業績の概要①



(1) 物流事業

(百万円, %, PT) (参考)

	2020年3月期 (前期)	2021年3月期 (当期)	前年同期比		前年同期比 増減額			
			増減	増減率	4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
売上高	392,728	387,350	△ 5,377	-1.4%	△ 4,797	△ 3,333	365	2,388
営業利益	17,847	19,401	1,554	8.7%	△ 539	290	1,083	720
営業利益率	4.5%	5.0%	0.5%					

ディスカウントストア、ドラッグストアなどのチェーンストア関連の物流増がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、住宅、ケミカル、冷凍冷蔵物量などが大きく減少し減収。利益面におきましては、拡販、経費削減ならびにコスト改善・生産性向上に取り組むと共に、(株)UACJ物流ならびにセンコーナガセ物流(株)の連結子会社化などにより、増益。

7. 2021年3月期 セグメント別業績の概要②



(2) 商事・貿易事業

(百万円, %, PT) (参考)

	2020年3月期 (前期)	2021年3月期 (当期)	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	161,314	161,820	505	0.3%
営業利益	2,119	3,035	915	43.2%
営業利益率	1.3%	1.9%	0.6%	

前年同期比 増減額			
4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
1,508	△ 1,877	3,575	△ 2,701
346	119	364	86

宅配ニーズ増加に伴う日用品の販売増、家庭紙の価格是正の推進などにより増収増益。

8. 2021年3月期 セグメント別業績の概要③



(3) その他事業

(百万円, %, PT) (参考)

	2020年3月期 (前期)	2021年3月期 (当期)	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	15,987	23,235	7,247	45.3%
営業利益	1,419	△ 61	△ 1,481	-
営業利益率	8.9%	-0.3%	-	

前年同期比 増減額			
4-6月期	7-9月期	10-12月期	1-3月期
△ 502	382	1,540	5,827
△ 638	△ 294	△ 525	△ 24

(株)プロケアならびに寺内(株)の連結子会社化などにより増収。
一方で、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、ホテル、フィットネスジム、デイサービス、飲食店などの利用者が大きく減少し、減益。

9. 2021年3月期 業績の概要 【対計画】



(百万円, %)

	2021年3月期		2021年3月期		計画比	
	計画	利益率	実績	利益率	増減額	増減率
売上高	578,000	—	572,405	—	△ 5,594	△ 1.0
営業利益	21,000	3.6	21,520	3.8	520	2.5
経常利益	21,300	3.7	22,230	3.9	930	4.4
親会社株主に帰属 する当期純利益	13,000	2.2	14,240	2.5	1,240	9.5

10. 売上高・営業利益の増減要因 【対計画】



(億円)

	2021年3月期 計画		2021年3月期 実績		計画比 増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上拡大効果	283	36.1	257	34.8	△ 27	△ 1.3
料金・価格改定	35	34.5	34	33.6	△ 1	△ 0.9
コスト改善・生産性向上	-	26.6	-	30.1	-	3.5
経費削減	-	15.9	-	15.9	-	-
燃料単価影響	-	9.8	-	11.2	-	1.4
新規連結効果	44	0.7	45	1.6	1	0.9
M & A	104	2.5	101	2.4	△ 3	△ 0.1
既存物量増減 (内、新型コロナウイルス影響)	△ 386 (△ 221)	△ 89.5 (△ 50.2)	△ 412 (△ 205)	△ 90.0 (△ 45.5)	△ 26 (16)	△ 0.5 (4.7)
備車(含む作業賃)コスト増加	-	△ 21.0	-	△ 19.3	-	1.6
ベア影響	-	△ 13.1	-	△ 13.2	-	-
その他コスト増減	-	1.0	-	1.6	-	0.6
計	80	3.5	24	8.6	△ 56	5.2

11. セグメント別業績の概要 【対計画】



(百万円, %, PT)

		2021年3月期 (計画)	2021年3月期 (実績)	計画比	
				増減額	増減率
物流事業	売上高	390,410	387,350	△ 3,060	△ 0.8
	営業利益	18,770	19,401	631	3.4
	営業利益率	4.8	5.0	0.2	
商事・貿易事業	売上高	164,060	161,820	△ 2,240	△ 1.4
	営業利益	3,010	3,035	25	0.8
	営業利益率	1.8	1.9	0.1	
その他事業	売上高	23,530	23,235	△ 295	△ 1.3
	営業利益	210	△ 61	△ 271	-
	営業利益率	0.9	△ 0.3	-	

1 2. 2021年3月期 連結貸借対照表



(億円)

資産の部			負債・純資産の部			
当期	増減	摘要	当期	増減	摘要	
流動資産合計			流動負債合計			
1,638.9	396.8		1,337.2	220.8		
現金及び預金	240.5		支払手形及び営業未払金	34.0		
受取手形及び営業未収入金	83.3		電子記録債務	20.3		
商品及び製品	46.2		1年内償還予定の社債	70.7		
その他	26.8		1年内償還予定の転換社債	100.1		
			短期借入金	△ 72.2		
			その他	67.8		
固定資産合計			固定負債合計			
2,713.7	399.8		1,557.9	453.0		
有形固定資産※		※主な設備投資 ●ランテック門司支店 ●岐阜羽島PDセンター	社債	129.5		
建物及び構築物	160.6		転換社債型新株予約権付社債	120.9		
土地	199.6		長期借入金	190.5		
その他	25.6		その他	12.1		
無形固定資産	40.2		負債合計	2,895.1	673.8	
投資その他の資産			純資産合計	1,457.5	115.7	※自己資本比率 (前期末) 35.1% (当期末) 31.0%
長期貸付金	△ 29.4		資本金	265.6	0.4	
退職給付に係る資産	33.8		資本剰余金	298.1	0.4	
差入保証金	△ 14.7		利益剰余金	812.0	103.0	
その他	△ 15.7		自己株式	△ 46.4	△ 39.9	
		非支配株主持分他	128.2	51.9		
繰延資産合計			負債及び純資産合計			
0.0	△ 7.1		4,352.6	789.5		
資産合計			負債及び純資産合計			
4,352.6	789.5		4,352.6	789.5		

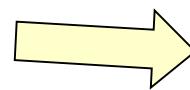
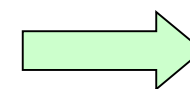
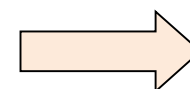
有利子負債	1,661.9	539.5	※ネットD/Eレシオ
			(前期末) 0.67倍
			(当期末) 0.84倍

1 3. 2021年3月期 連結キャッシュフロー計算書



(億円)

	前期	当期
営業活動による キャッシュ・フロー	311.0	318.6
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 180.3	△ 463.1
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 91.6	367.6
現金及び現金同等物 の期末残高	271.4	503.7



当期の主な内容

税金等調整前当期純利益	226.0
減価償却費	174.2
負ののれん発生益	△ 44.8
減損損失	30.5
法人税等の支払額 等	△ 68.2

有形固定資産の取得	△ 336.2
子会社株式の取得 等	△ 113.9

借入金の増加	73.9
リース債務の返済	△ 44.7
社債の発行	421.1
自己株式の取得	△ 43.1
配当金の支払 等	△ 39.7

第2部

2022年3月期 通期業績予想

1. 2022年3月期 業績予想【通期】



(百万円, %)

	2021年3月期		2022年3月期		前年同期比	
	実績	利益率	計画	利益率	増減額	増減率
売上高	572,405	—	625,000	—	52,595	9.2
営業利益	21,520	3.8	24,600	3.9	3,080	14.3
経常利益	22,230	3.9	25,000	4.0	2,770	12.5
親会社株主に帰属 する当期純利益	14,240	2.5	14,500	2.3	260	1.8

2. 2022年3月期 業績予想【上期：下期】



(百万円, %)

	2022年3月期				前年同期比			
	上期		下期		上期		下期	
	計画	利益率	計画	利益率	増減額	増減率	増減額	増減率
売上高	304,000	—	321,000	—	30,551	11.2	22,044	7.4
営業利益	11,100	3.7	13,500	4.2	1,459	15.1	1,621	13.6
経常利益	11,100	3.7	13,900	4.3	1,333	13.6	1,437	11.5
親会社株主に帰属する当期純利益	6,500	2.1	8,000	2.5	774	13.5	△ 514	△ 6.0

3. 2022年3月期 業績予想【売上高の増減要因】



前年同期比 **526** 億円増収 **9.2%**増

● 売上拡大効果 + 294 億円

● M&A + 518 億円

● 料金・価格改定 + 6 億円

● 既存物量増減 + 64 億円

（内、新型コロナウイルス影響増減 +122 億円 — 前年度影響復元 205 億円）
 （内、通常物量増減 △58 億円 — 今年度影響見通 △82 億円）

● 収益認識基準適用影響 △ 357 億円

4. 2022年3月期 業績予想【利益の増減要因】

SENKO

前年同期比 経常利益 27.7 億円 増益 12.5%増

● 売上拡大効果	+ 35.9 億円	➡	+ 71.9 億円
● コスト改善・生産性向上	+ 21.8 億円		
● M&A	+ 8.2 億円		
● 料金・価格改定	+ 6.1 億円		
● 燃料単価影響	△ 10.8 億円	➡	△ 41.1 億円
● 経費復元	△ 8.8 億円		
● ベア影響	△ 6.1 億円		
● その他コスト増減	△ 6.0 億円		
● 既存物量増減	△ 5.1 億円		
(内、新型コロナウイルス影響増減 + 11.4 億円 内、通常物量増減 △ 16.6 億円)		(前年度影響復元 45.5 億円 復元に伴うコスト増 △ 16.7 億円 今年度影響見通 △ 17.4 億円)	
● 傭車（含む作業賃）コスト増加	△ 4.2 億円		
● 営業利益		➡	+ 30.8 億円
● 営業外収支増減		➡	△ 3.1 億円
● 経常利益		➡	+ 27.7 億円

5. 新型コロナウイルスの影響見通し



(億円)

		2022年3月期		
		上期	下期	年間
物流事業	売上高	△ 42	△ 30	△ 72
	営業利益	△ 9.2	△ 5.6	△ 14.8
商事・貿易事業	売上高	△ 6	△ 1	△ 7
	営業利益	△ 1.4	△ 0.3	△ 1.7
その他事業	売上高	△ 2	△ 2	△ 4
	営業利益	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.9
合計	売上高	△ 49	△ 33	△ 82
	営業利益	△ 11.0	△ 6.4	△ 17.4

6. 2022年3月期 分野別売上高予想【通期】

(億円, %)

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)	前年同期比		前年同期比 内訳						
			増減額	増減率	売上 拡大	料金 改定	M&A	収益認識 基準適用	物量増減他		
									コロナ 影響		
物流事業	食品物流	773	806	33	4.3	19	-	7	-	7	26
	チェーンストア物流	799	907	108	13.5	61	2	39	-	5	3
	ファッション物流	486	513	27	5.6	29	1	-	-	△ 2	15
	その他物流	238	325	88	36.9	21	1	68	△ 7	6	13
	流通ロジスティクス	2,295	2,552	256	11.2	130	4	114	△ 7	16	57
	住宅物流	583	604	21	3.6	22	-	-	-	△ 2	7
	ケミカル物流	735	802	68	9.2	35	2	35	-	△ 4	20
	その他物流	261	277	16	6.0	29	-	-	-	△ 14	12
物流事業	3,874	4,234	361	9.3	216	6	149	△ 7	△ 3	96	
商事・貿易事業	1,618	1,602	△ 17	△ 1.0	38	-	204	△ 338	79	20	
その他事業	232	414	182	78.2	39	-	166	△ 11	△ 12	7	
合計	5,724	6,250	526	9.2	294	6	518	△ 357	64	122	

※顧客ならびに新規連結会社の業容を再精査し、分類先を見直しております。

※上記に含む国際関係売上

国際関係売上	406	526	121	29.7
売上高構成比 (%)	7.1	8.4		

7. 2022年3月期 セグメント別業績予想の概要①



(1) 物流事業

(百万円, %, PT)

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	387,350	423,440	36,090	9.3
営業利益	19,401	21,900	2,499	12.9
営業利益率	5.0	5.2	0.2	

▼主な増減要因

(億円)

	売上高	営業利益
売上拡大効果	216	27.6
M&A	149	2.5
既存物量増減	△ 3	△ 4.5
(内、コロナ影響増減)	(96)	(10.3)
その他	△ 1	△ 0.6
計	361	25.0

8. 2022年3月期 セグメント別業績予想の概要②



(2) 商事・貿易事業

(百万円, %, PT)

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	161,820	160,160	△ 1,660	△ 1.0
営業利益	3,035	3,050	15	0.5
営業利益率	1.9	1.9	-	

▼主な増減要因

(億円)

	売上高	営業利益
M&A	204	3.6
収益認識基準適用影響	△ 338	
既存増減	79	△ 3.9
(内、コロナ影響増減)	(20)	(△2.3)
売上拡大他	38	0.4
計	△ 17	0.1

9. 2022年3月期 セグメント別業績予想の概要③



(3) その他事業

(百万円, %, PT)

	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)	前年同期比	
			増減	増減率
売上高	23,235	41,400	18,165	78.2
営業利益	△ 61	580	641	-
営業利益率	△ 0.3	1.4	1.7	

▼主な増減要因

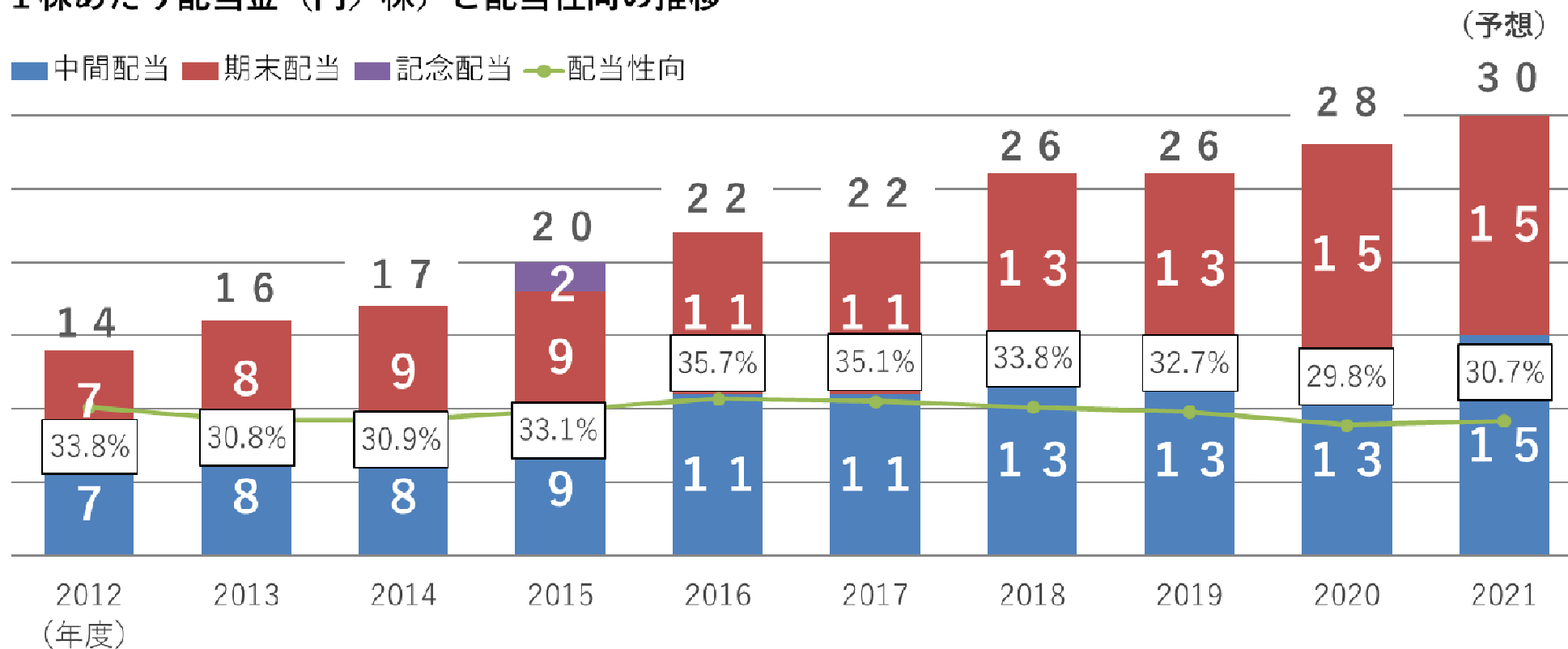
(億円)

	売上高	営業利益
M&A	165	2.1
既存増減	△ 12	3.2
(内、コロナ影響増減)	(7)	(3.4)
売上拡大他	29	1.1
計	182	6.4

10. 配当金について



1株あたり配当金（円/株）と配当性向の推移



1 1. 2022年3月期の設備投資計画



① 設備投資計画

(百万円)

	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)	計
連結	37,625	21,227	18,205	33,322	29,723	140,102

※設備保証金含む

■ 設備投資額（計画）の内訳

(百万円)

	2022年3月期 一般設備投資額（計画）				
	車両関係	荷役機器・ その他生産設備	大型設備	非生産設備 (EDP関連他)	合計
連結	6,329	3,060	18,953	1,382	29,723

② 減価償却費

(百万円)

	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (実績)	2020年3月期 (実績)	2021年3月期 (実績)	2022年3月期 (計画)
連結	12,439	14,334	15,565	17,419	19,472

第3部
2022年3月期
主な事業活動について

1. 物流事業（1） 本年度稼働の物流センター



2021年度

栗橋PDセンター

所在地	埼玉県加須市
稼働日	2021年2月
延床面積	29,484㎡ (賃借倉庫)



岐阜羽島PDセンター

所在地	岐阜県羽島市
稼働日	2021年5月
延床面積	30,513㎡



印西第2LC

所在地	千葉県印西市
稼働日	2021年11月
延床面積	24,792㎡ (賃借倉庫)



泉南PDセンター

所在地	大阪府泉南市
稼働日	2022年3月
延床面積	32,689㎡ (自社開発)



1. 物流事業（2） 今後の物流センター開設計画



2022年度以降

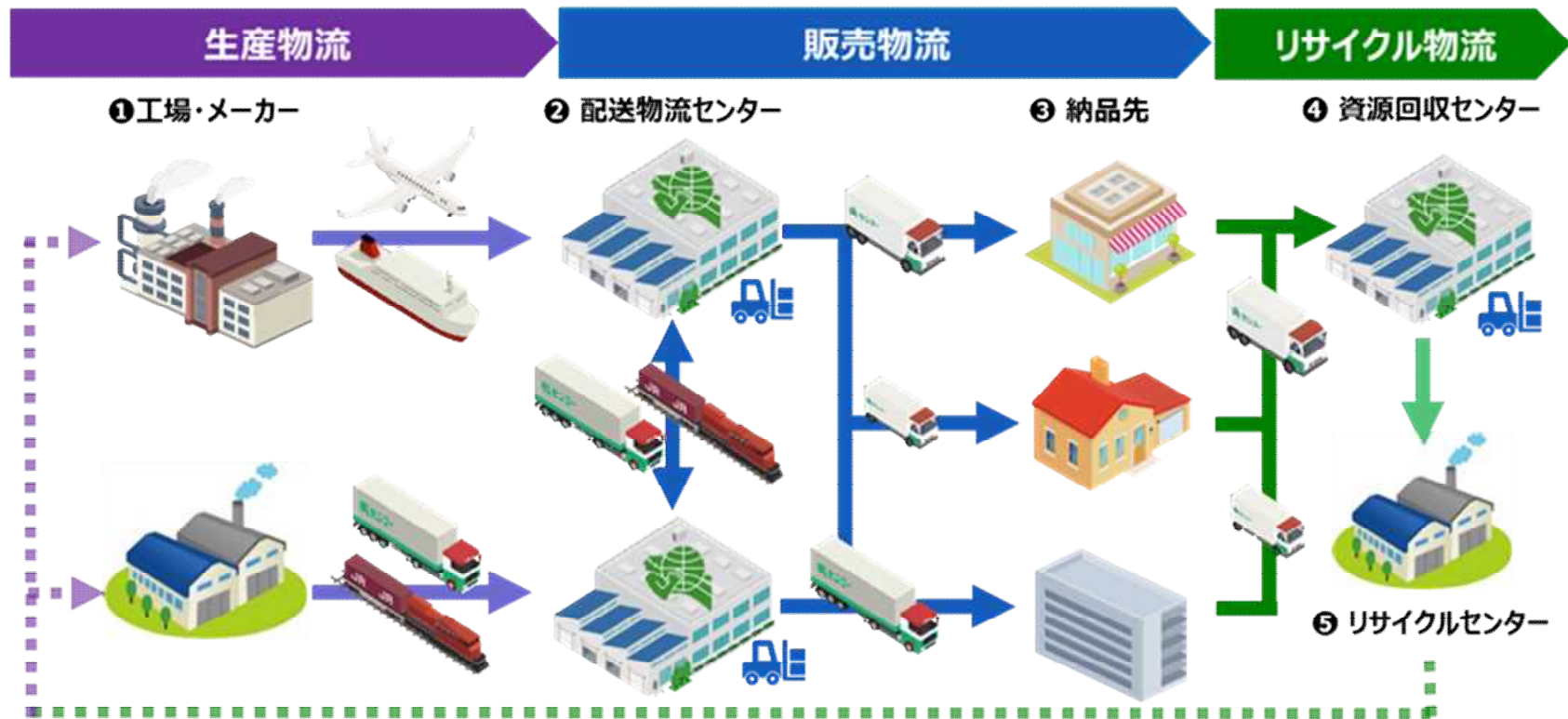
2021年4月現在の計画

拠点名	所在地	稼働予定日	延床面積	備考
①湾岸弥富PDセンター	愛知県弥富市	2022年 4月	44,739 m ²	
②岩槻物流新拠点	埼玉県さいたま市	2022年 4月	27,041 m ²	自社開発
③京葉PDセンター	千葉県市原市	2022年10月	29,509 m ²	
④浦和大門物流センター	埼玉県さいたま市	2023年 4月	75,649 m ²	自社開発
⑤新小牧第2PDセンター	愛知県小牧市	2024年10月	59,049 m ²	
計			235,987 m ²	

- ① ドラッグストア向け物流の拡大
- ② ディスカウントストア向け物流の拡大
- ③ スポーツアパレル向け物流の拡大
- ④ EC物流の拡大
- ⑤ 三温度帯チェーン物流の拡大 など

1. 物流事業（4）営業拡大のポイント（住宅・ケミカル物流） **SENKO**

■蓄電池物流の拡大



1. 物流事業（5） M&A①

	会社名	連結時期
物流事業	(株)UACJ物流	2021年1月～
	センコーナガセ物流(株)	2021年1月～
	Air Road	2021年4月～

1. 物流事業 (5) M&A②

SENKO

SENKO NAGASE



センコーナガセ物流株式会社の概要

本社所在地	兵庫県尼崎市東塚口町2-4-45
代表者	代表取締役社長 大西 博文
資本金	401百万円
設立	1982年4月1日
事業内容	倉庫業、貨物利用運送事業など
事業所数	3カ所
従業員数	28名 (2020年10月1日時点)



1. 物流事業（5） M&A③



< Air Road Pty Ltdの概要 >

1. 本社所在地 オーストラリア ニューサウスウェールズ（NSW）州
2. 代表者 Malcolm Thorpe
3. 資本金 2,349千豪ドル（約2.0億円）
4. 設立 1989年7月1日
5. 事業内容 貨物自動車運送事業、倉庫事業
6. 事業所数 5カ所（シドニー、メルボルン、ブリスベン、パース、アデレード）
7. 従業員数 375名（2020年12月29日時点）



2. 商事・貿易事業（1）

SENKO

▶ 家庭紙販売（アスト）について

- ① 大手GMS、ドラッグストア様
PB商品拡販（エリア拡大）
- ② アズフィット(株)とのシナジー創出



▶ 海外でのビジネス拡大（スマイル）

- ① 中国国内向け文具雑貨の販売
（大手雑貨店様）
- ② 中国向け日本製介護用品の販売



2. 商事・貿易事業（2） M&A

SENKO

azfit

アズフィット

2021年4月より連結



業務品



卸売事業



商品開発・コンバーター（加工）事業

<アズフィット株式会社の概要>

本社所在地： 東京都中央区日本橋本町四丁目9番2号
代表者： 代表取締役社長 中屋 真人
資本金： 100百万円
設立： 1967年12月2日
事業内容： 家庭紙・日用雑貨及び事務用品の卸売、企画販売
事業所数： 6カ所
従業員数： 133名（2020年2月28日時点）

3. その他事業（1） ライフサポート事業 M&A①



	会社名	連結時期
その他事業	(株)プロケア	2020年10月～
	寺内(株)	2021年1月～

3. その他事業（2） ライフサポート事業 M&A②

SENKO



< 寺内株式会社の概要 >

本社所在地： 大阪市中央区南久宝寺町1丁目9番13号

代表者： 代表取締役社長 末永 義博

資本金： 51百万円

創業： 1947年2月7日

設立： 1960年2月3日

事業内容： 会員制の装飾品・服飾雑貨等の総合卸売・小売、生活雑貨小売

事業所数： (総合卸売・小売事業) ビル計5棟
(小売店事業) 計25店舗

- ・「クロワッサン」 15店舗
- ・「Jaca Jaca」 2店舗
- ・「LA VIE DE CROISSANT」 8店舗

従業員数： 599名（2020年8月31日時点）

3. その他事業（3） ライフサポート事業



■ 2021年度 出店計画

2021年4月現在の計画

		2021.3月末 店舗数	2021年度 出店計画	2022.3月末 店舗数(計画)
けいはんなヘルパーステーション		9		9
ブルーアースジャパン		19	3	22
ビーナス		77	5	82
ライフイート		26	1	27
プロケア	保育園	29	1	30
	学童クラブ	23		23
寺内	会員制卸小売事業	5		5
	一般小売事業	25		25

3. その他事業（4） ビジネスサポート事業



◎現在、ホールディングスで「泉南PDセンター」「岩槻物流新拠点」「浦和大門物流センター」の自社開発を推進中

《自社開発の狙い》

- ・ グループ各社に高品質で安価な賃料の物流施設を提供
- ・ 定期的な建物メンテナンスにより資産価値を維持
- ・ 不動産賃貸業の展開（外販）

4. ESGの取り組み（1）

SENKO

WE SUPPORT



国連グローバルコンパクト

2020年10月16日、国際連合が提唱する「国連グローバル・コンパクト」に参加企業として登録されました。

当社が選定されているESGインデックス

CONSTITUENT MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

CONSTITUENT MSCIジャパン
ESGセレクト・リーダーズ指数



4. ESGの取り組み（2）

◎環境問題、健康経営への取り組み

◆モーダルシフト取り組み優良事業者賞

「実行部門」「有効活用部門」で受賞

◆交通関係環境保全優良事業者大臣賞

お客様と共同で国内初となる電気トラックのハンガー車を導入した取り組みなどが評価

◆「健康経営優良法人2021～ホワイト500～」

4年連続、新たにグループ会社7社も認定



会社勢力（2021年3月31日現在）



グループ会社数 (非連結14社含む)	物流事業	104	社
	商事・貿易事業	16	社
	ライフサポート事業	10	社
	ビジネスサポート事業	11	社
	合 計	142	社
グループ車両台数	(ヘッドのみ)	6,229	台
	(トレーラー込み)	7,538	台
所有船舶数	(社船)	38	隻
支配下船舶数	(社船含む)	69	隻
総保管面積	(雑倉庫等含む)	392	万m ²
グループ従業員数	(パート等除く)	19,755	人

SENKO

Moving Global

物流を超える、世界を動かす、ビジネスを変える。